

急性内斜視が増加中！

治し方や予防法を紹介



内斜視は、左右2つの目のうち、片方の目の視線が内側を向いてしまっている状態で、近年、医療機関を受診する人の数が増加しつつあるといわれています。特に、比較的短期間に内斜視になる「急性内斜視」を訴える方が多く、子どもが受診するケースも少なくありません。

大正製薬株式会社〔本社：東京都豊島区 社長：上原 茂〕（以下、当社）が運用する健康情報サイト「大正健康ナビ（<https://www.taisho-kenko.com>）では、急性内斜視の原因から症状、治し方、予防法について、専門医である浜松医科大学医学部眼科学教室病院教授の佐藤美保先生にお話をうかがい、2月8日に「急性内斜視が急増中！治し方や予防法を紹介」を新着更新しました。ご自身やご家族の健康管理にお役立てください。

◆新着情報

急性内斜視が増加中！ 治し方や予防法を紹介

<https://www.taisho-kenko.com/column/103/>

大正健康ナビは、生活者の日常生活に寄り添い、「人生 100 年時代をサポートする健康情報発信基地」として、みなさまの健康の維持・増進にお役立ていただけるサイト運営を目指しております。当社は、これからも健康と美を願う生活者に納得していただける優れた医薬品・健康関連商品、情報及びサービスを、社会から支持される方法で創造・提供することにより、社会へ貢献してまいります。

【監修者プロフィール】

浜松医科大学医学部眼科学教室病院教授

佐藤美保（さとう・みほ）先生

医学博士。1986 年名古屋大学医学部卒業。93 年同大学院外科系眼科学修了。93～95 年、米国 Indiana 大学小児眼科斜視部門留学。2002 年浜松医科大学医学部眼科学教室准教授。11 年より現職。デジタルデバイスの過剰使用と斜視の関連、斜視手術などを研究。日本弱視斜視学会理事長、日本小児眼科学会副理事長。

■ご参考

●大正健康ナビ

<https://www.taisho-kenko.com>

大正健康ナビでは、お悩みの原因、症状、対策や予防法などをご紹介します。いろいろな疑問に専門家が分かりやすくお答えしています。

●Twitter「大正セルフケア」

https://twitter.com/selfcare_taisho

健康お役立ち情報、商品情報、キャンペーン・イベント情報などを楽しくお届けする大正製薬の公式アカウントです。